

令和8年(2026)の新年にあたって

社会福祉法人とり会
理事長 遊田 啓悦

新年あけましておめでとうございます。

令和7年(2025)1年間の皆様からのご協力に感謝申し上げます。

当法人では、施設の維持管理とともにマンパワーの確保が課題となっております。両施設で150名ほどの職員が働いていますが、そのうちパート職員が4割強を占めています。定年制を延長して常勤職員は70歳まで働ける環境を整えています。パート職員の賃金も令和7年10月からは時給を1,050円に引き上げる賃金改善を行っております。来年4月からは、さらに引上げ時給1,100円程度を考えています。調理員、看護職員が特にも不足しておりますが、応援ナース制度を利用し限られた期間ではありますが、看護職員を採用して、充足に努めています。今は、70歳を過ぎても現役で働いている方が多くいる現状となっております。意欲のある方々の就労に向けてPRに努めてまいります。

そんな中、みやもり荘ではモンゴルの技能実習生5名、ミャンマーからの技能実習生5名が働いています。慣れない土地でも大きな戦力となって頑張っています。

当法人では日頃より、施設利用者の利便性向上に努めておりますが、いかんせん特別養護老人ホームみやもり荘は、建築から40年弱の年数を経ておりますし、障がい者支援施設高館の園も30年超経過しています。設備関係がだいぶ傷んできております、大規模な改修には利用者を一時的に仮設建物に退所させることが必要となります。そこで、建物インフラ設備の長寿命化を図ることが重要と考え、みやもり荘は令和4年度に建物の耐力度調査を行い、建物の劣化は問題ないと判断されました。持続的な施設運営のため、設備の一部改修を計画的に進めて施設の維持に努めております。高館の園は令和7年度に耐力度調査を行い、とくには問題がないという調査結果がでています。みやもり荘と同じように設備の一部改修を計画的に進めていきます。

施設運営にあたっては、皆さんと一緒に進めていきたいと考えていますので、忌憚のないご意見をお願いいたします。政府が進める介護職員等の処遇改善策に期待しながら今年が良い年でありますよう、お祈り申し上げ新年のあいさついたします。